## デジタル補助教材の構成案(高等学校家庭科 学習指導要領との対応)

## 家庭総合学習指導要領 C(1) 生活における経済の計画

ア次のような知識及び技能を身に付けること。

- (ア) 家計の構造について理解するとともに生活における経済と社会との関わりについて理解を深めること。
- (イ) 生涯を見通した生活における経済の管理や計画、リスク管理の考え方について理解を深め、情報の収集・整理が適切にできること。 イ 生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について、ライフステージごとの課題や社会保障制度などと関連付けて考察し、工 夫すること。

学習項目	詳細内容(教科書の学習項目)	R2作成(導入用パワーポイント)	R3作成(教材)
ア(イ)生涯の経済生活を 見通す	経済的に自立する、さまざまな働き方、生涯 を見通して働く		
ア(イ)経済の管理や計	収入と支出、収入を把握する方法、ライフステージと家計 家計資産のマネジメント、日々の収支管理と	い(携帯電話の端末代金を延滞した)。 終わらないリボ払い	予算算出シート
画、リスク管理、情報の収集・整理	生涯を見通した備え、家計資産の形成、経済 的なリスクへの備え、返済能力に応じた借り 入れ、多重債務に陥ったら	SNSで個人間融資を持ち掛けられ	利息の計算方法 複利計算ツール
ア(ア)家計の構造 生活における経済と社会 との関わり	家計と国民経済、家計と国際経済、家計と地 域経済、家計が世界を動かす		

## 家庭総合学習指導要領 C(2) 消費行動と意思決定

ア次のような知識及び技能を身に付けること。

- (ア) 消費生活の現状と課題,消費行動における意思決定や責任ある消費の重要性について理解を深めるとともに,生活情報の収集・整理が適切にできること。
- (イ) 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう、消費者問題や消費者の自立と支援などについて理解するとともに、契約の重要性や消費者保護の仕組みについて理解を深めること。

イ 自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動できるよう考察し、責任ある消費について工夫すること。

出図出	詳細内容(教科書の党羽項目)	D2佐は(道3円パローサイン1)	D2/左岸 (粉井)
学習項目	詳細内容(教科書の学習項目)	R2作成(導入用パワーポイント)	R3作成(教材)
ア(ア)責任ある	消費生活とは、主体的な意思決定の重要性	消費生活に必要な力とは	必要な力があるかどうかチェックシート(得
消費の重要性			点を算出) <sup>※1</sup>
消質行動にお	安易な意思決定によるトラブル、正常でな	スマホ課金が想定外に高額に、	契約しやすさ得点チェック <sup>※1</sup> 、勧誘に対する
ける意思決定	い心理の例、悪質商法や詐欺の例	楽して儲かるマルチ商法	警戒ポイント、正常でない心理
ア(ア)生活情報	多面的な比較と検討、生活情報の活用、発	安易に買った後にもっとよい物が見つかる、	比較の観点整理、商品の情報収集と比較のデ
の収集・整理	  信者としての消費者と情報管理	  個人情報が流出	ジタルワークシート <sup>※2</sup>
ア(ア)責任ある	広告や表示に対する批判的思考	脱毛エステランキング・口コミ体験談広告	ターゲティング広告の仕組み、購買意欲を扇
消費の重要性			動する方法
- ( N + 16 ) = 3	DH - 1 + 24		
ア(イ)責任ある	購入と契約、契約の重要性	注文したつもりのものとサイズが違うものが	契約の基本ルール確認クイズ(社会への扉)、
消費の重要性		届いたが、返品できない	契約前のチェックポイントを考えさせるワー
契約の重要性			クシート
ア(イ)消費生活	商品の販売方法、インターネットショッピ	購入したものと違うものが届く、不良品なの	あやしいネットショップの画面例、BtoCと
の現状と課題	  ングの注意点	  に評価してしまった、偽物だと言いがかりを	CtoCの違い、ネットショップの返品特約、
- 70 pt - ptive	- 7233/11	つけられる	CtoCの利用規約
		71) 91tg	しいし マノヤリ 円 みだがり
	多様化する支払い方法、消費者信用による	指定外の決済方法で払ってしまう、オート	キャッシュレス決済の例、クレジットカード
	支払い、クレジットカードの利用と管理	チャージで使いすぎる、フィッシング詐欺	の利用と管理

学習項目	詳細内容(教科書の学習項目)	R2作成(導入用パワーポイント)	R3作成(教材)
ア(イ)消費者問	消費者保護制度(未成年者取消、クーリン	リコール製品をCtoCで買って事故に、安いカ	リコール情報サイトの確認、消費者相談窓口
題や消費者の	グオフ、消費者契約法)、製品事故の予防	ラコンで目に傷がつく	利用シミュレーション(相談メモ作成)
自立と支援	と対応、消費者相談窓口の活用	(経済産業省製品安全課より資料提供の予	
ア(イ)消費者の		定)	
権利と責任を			
自覚した行動			
ア(イ)消費者の	社会と繋がる消費者、消費者保護から自立		
権利と責任を	支援へ、社会を動かす消費者、消費者市民		
自覚した行動	社会		